

# 事務事業評価シート

H26(標準事業)

① 基本事項	事業コード	事業名	部名	建設部(上下水道局)
	12011-1	下水道事業基金積立金	室名	下水道室
	基本施策の大綱	01:快適な都市空間の創造	財	会計 一般会計
	基本施策	07:上下水道の整備	務	款 諸支出金
	施策の方向	03:上下水道事業の健全経営	科	項 基金費
戦略プロジェクト		目	目 下水道事業基金費	

② 目的・概要	対象	
	目的	亀山市基金条例第3条において、下水道事業基金の設置目的は、「下水道事業における財政の健全な運営のための資金に充てるため」と規定されている。

		24年度	25年度	26年度		
③ 指標	活動	① 名称 下水道事業基金積立額	計画値			
		補足	実績値	453	163	159
			単位	千円	千円	千円
	成果	① 名称	計画値			
		補足	実績値			
			単位			

年度計画				年度実績				
				下水道事業基金運用収益158,362円を積立 平成26年度末積立残高 284,577,590円				
④ 事業の計画・実績	事業費		計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	7	平均給与額×③
		事業費		159	159	一般職員人件費 ②	7	
		国庫支出金				所要人員 ③	0.001	
		県支出金				臨時職員人件費 ④		
		地方債				受益者負担額 ⑤		
		その他		159	159	受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
		一般財源						
		再掲	翌年度への繰越額					
			前年度からの繰越額					
			総人件費		①	7		
	総コスト		⑥	166				

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	下水道事業基金運用収益158,362円を積み立てた。	総合判定
			A

⑤ 事業の評価	【反省点・課題】	平成27年4月からの公共下水道事業の企業会計化に伴い、特別会計分(区域外接続協力金分)のみを基金として引き継ぐこととなるが、今後も下水道事業の健全な経営のため、下水道事業基金の安全な運用・管理を行う必要がある。
---------	----------	---

⑤ 事業の評価	【改善の方向性】	平成25年2月に策定された「亀山市基金活用指針(平成27年2月改訂)」に基づき、毎年度の財務状況を勘案し、適切な運用・管理を行っていく。
---------	----------	--

事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切	最終評価確認者: 下水道室長 松永 政司
--------------	---------	----------------------